

サービス産業動向調査 ニュース No.60 令和6年6月発行



総務省統計局

〒162-8668

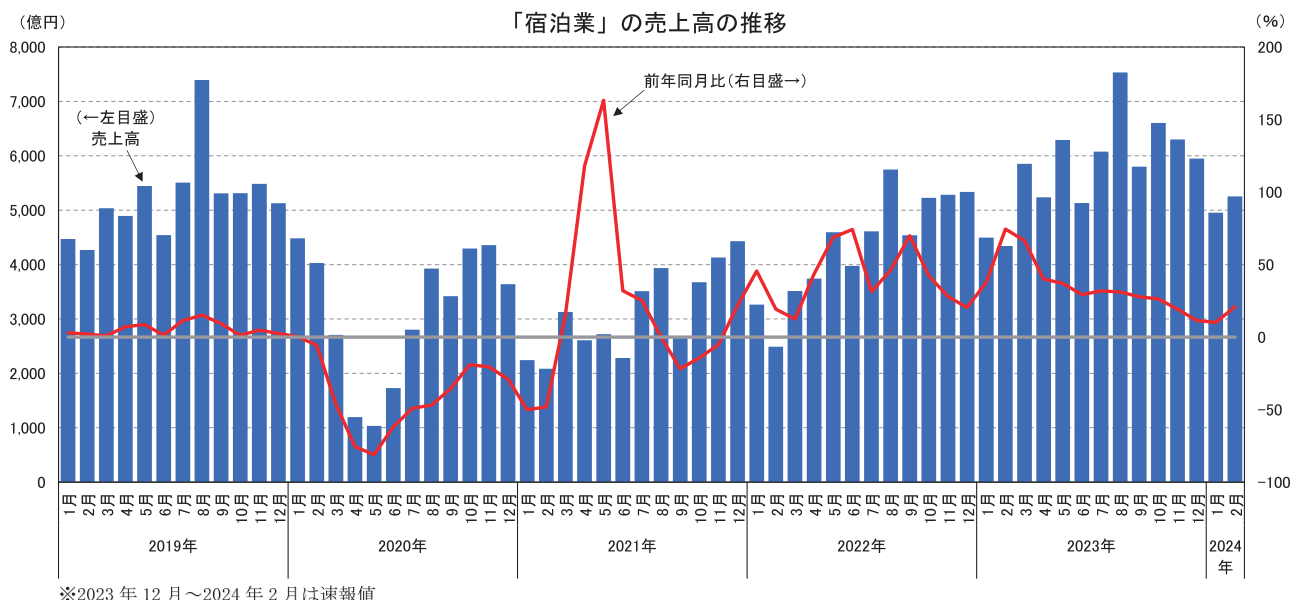
東京都新宿区若松町19番1号

2019年以降の「宿泊業」の売上高の動向

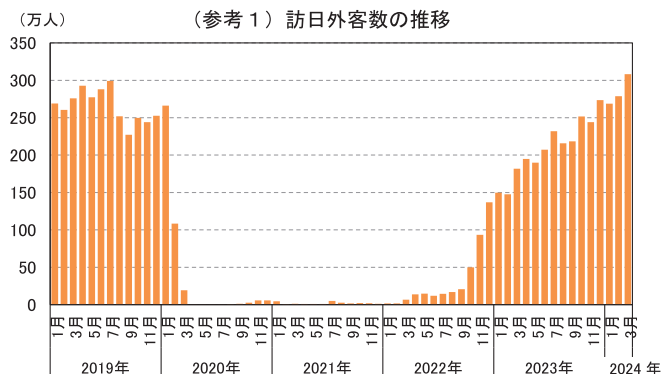
日頃からサービス産業動向調査にご回答いただき、誠にありがとうございます。

2020年以降、新型コロナウイルス感染症の拡大が経済活動に大きな影響を与えましたが、現在は、旅行やレジャー施設、外食等に出かける人が増加し、スポーツやライブコンサート等の各種イベントも再開されるなど、経済活動がコロナ禍前の平時の状況に戻りつつあります。

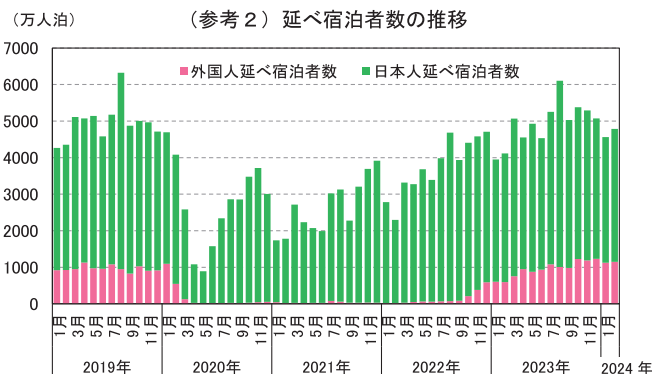
今回は「宿泊業」について、サービス産業動向調査の結果から、2019年以降の売上高の動向をご紹介します。「宿泊業」の売上高は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い2020年4月に緊急事態宣言が発出されたことなどによる外出自粛や水際対策強化等の影響を受けて、2020年5月に過去最低の水準（比較可能な2013年以降）となりました。その後、数回の感染拡大と収束を繰り返し、2021年の売上高は前年同月比で増加した月もありましたが、コロナ禍前と比べると低い水準で推移しました。



しかし、2022年以降は、行動制限の緩和や全国旅行支援に伴う旅行需要の回復、訪日外国人観光客の増加等を背景に、売上高の前年同月比は増加が続いています。近年は、円安の追い風を受けて、本年3月には訪日外客数が過去最多となる300万人を突破し（参考1）、延べ宿泊者数に占める外国人の割合が増加しています（参考2）。インバウンド需要の増加等を背景に宿泊料金も上昇傾向にあり、「宿泊業」の売上高は、足下ではコロナ禍前を上回る水準にまで回復していることが分かります。



出典「日本政府観光局（JNTO）」



出典「宿泊旅行統計調査（観光庁）」

サービス産業動向調査に関する Q&A

Q. なぜ毎月調査するのですか？

A. サービス産業動向調査は、経済社会の変化が著しい中、我が国のサービス産業全体の動向を月次で明らかにする唯一の調査です。

貴社・貴事業所の毎月のご回答により、毎月の動向が明らかになりますので、従業者数や売上高の変動の有無や大小に関わらず、調査にご回答をお願いいたします。

なお、売上高が前年同月と比べて大きく変動があった場合は、備考欄に理由をご記入ください。

◆ サービス産業動向調査の公表結果は、統計局ホームページからご覧いただけます。

サービス産業動向調査

検索

<https://www.stat.go.jp/data/mssi/index.html>



サービス産業動向調査実施事務局からのお知らせ

サービス産業動向調査の調査票の記入のしかたについてのお問い合わせ、インターネットによる回答についてご不明な点、また、調査票や調査票提出用封筒が見当たらない場合などは、下記のサービス産業動向調査実施事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ窓口】 サービス産業動向調査実施事務局

【フリーダイヤル】 0120-250-069

※IP 電話などフリーダイヤルに接続できない場合 03-6744-8270（有料）

【受付時間】 平日（土・日・祝日・年末年始を除く）9：00～18：00

お知らせ

令和 7 年 1 月からサービス産業動態統計調査が始まります



「サービス産業動態統計調査」は、我が国におけるサービス産業の事業活動の動態を明らかにする統計を作成することを目的として、令和 7 年 1 月から新たな基幹統計調査として創設され、総務省統計局が毎月実施します。

この調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）において、国が実施する調査の中でも特に重要な統計調査（基幹統計調査）として位置付けられます。

統計法では、調査を実施する関係者が調査によって知り得たことを他に漏らしてはならない守秘義務や、基幹統計調査の対象となる者への報告義務が規定されております。

現在、皆様からご回答いただいている「サービス産業動向調査」は令和 6 年 12 月調査をもって終了し、新たな調査に生まれ変わることとなります。引き続き、両調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いいたします。

※ 調査をお願いする企業等・事業所の皆様には、調査に関するご案内を、令和 6 年秋以降順次、発送を予定しておりますのでご確認ください。

※ 調査は国が業務を委託した民間事業者等を通じて行います。

◆ サービス産業動態統計調査の内容は、統計局ホームページからもご覧いただけます。

サービス産業動態統計調査

検索

<https://www.stat.go.jp/data/mbss/index.html>



サービス産業動向調査にご回答いただき、ありがとうございます。